

スキー事故当事者から求められた事項への回答を求める陳情について

10 金城中 1 年生のスキー事故から 4 年がたちその生徒も高 2 になった。

いまだに 6 月 27 日の議会で、父親が議会に求めたことについての 4 点について、教育委員会からは 1 つも回答がない。

教育長が代わってからは、今になって、「けがをした本人と話したい」と、4 つの回答もしないで、一方的な要求をし始めた。

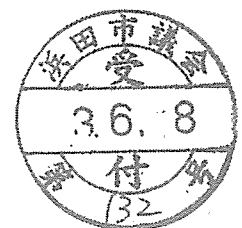
事故から 4 年も経って事故原因もはっきりしない、事故の責任者もはっきりしない、事故の責任もはっきりしない、誰も傷分も注意もされていない。

頭蓋骨、上あご下あご、上下の歯、鎖骨など生命の危機があった事故だ。

2 人の引率者がいなければならない中、引率者のいない状態で起こった事故だ。

「本人と話したい」という要求に対して、両親は困惑していらっしやる。

相手に不安や不満を与えないようにしながら、早期に 4 つの回答、そして解決に向かわなければならないと思う。



浜田市日脚町 184-1

森谷公昭

発言希望